

「心大血管疾患リハビリテーションの 経験を有する理学療法士」に必要な研修会 受講・受験要項

1, 開催趣旨

心疾患は死亡率2位であり、高齢者が増加する近年では、二次的な合併症や廃用症候群により在宅復帰困難なケースが増加することから早期リハビリテーション介入が重要視されている。一方、心疾患に対応すべき「心大血管疾患リハビリテーション料」は、他の疾患別リハビリテーションに比べ施設基準を取得している施設は少なく、特に岩手県においては5施設にとどまっている。普及されていない理由には、いくつかの課題が考えられるが、診療報酬上に定められている「心大血管疾患リハビリテーションの経験を有する理学療法士」の人材育成方法については、とりわけ我々理学療法士が解決すべき喫緊の課題であると認識している。このことから、岩手県立中央病院循環器センター、並びに公益社団法人日本理学療法士協会協力のもと、専門資格を持つ医師、看護師、理学療法士を講師に迎え、「心大血管疾患リハビリテーション料」の普及促進につなげていくこと。そして、何よりも知識技能を身に付けた理学療法士を育成することにより、罹患された多くの方々が社会へ復帰されることを目的に、本研修会を開催するものである。

2, 開催概要

研修会名	「心大血管疾患リハビリテーションの経験を有する理学療法士」に必要な研修会		
日 程	平成27年7月3日(金)～5日(日)		
会 場	岩手県立中央病院 4F 大ホール 〒020-0066 岩手県盛岡市上田1丁目4-1 019-653-1151		
対 象	心大血管疾患リハビリテーション料施設基準取得予定施設等の理学療法士 (詳細は受講条件を参照)		
定 員	50名		
受 講 費	日本理学療法士協会会員	20,000円	
	日本理学療法士協会会員外	40,000円	
	(テキスト冊子作製, 試験料含む)		
申込期間	平成27年5月11日(月)12:00～5月29日(金)12:00		
主 催	一般社団法人岩手県理学療法士会		
協 力	岩手県立中央病院・公益社団法人日本理学療法士協会		
後 援	岩手県・一般社団法人岩手県医師会 公益財団法人いわてリハビリテーションセンター(予定)		

3, タイムテーブル

7月3日(金)

9:00～10:30 「心大血管疾患リハビリテーション総論」

岩手県立中央病院 救急医療科長兼循環器科医長 中村明浩 医師

- 10:40～12:10 「外科系疾患の病態と治療①」
 岩手県立中央病院
 医療安全管理部次長兼副循環器センター長兼心臓血管外科長
 小田克彦 医師
- 13:00～14:30 「各種検査の理解①」
 岩手県立中央病院 循環器科
 梶谷翔子 医師
- 14:40～16:10 「各種検査の理解②」
 岩手県立中央病院 循環器科
 門間雄斗 医師
- 16:20～18:30 「急変時対応」
 岩手県立中央病院 主任看護師 田中洋子 救急看護認定看護師

7月4日(土)

- 9:00～10:30 「内科疾患の病態と治療」
 岩手県立中央病院 救急医療科長兼循環器科医長 高橋 徹 医師
- 10:40～12:10 「心疾患における理学療法評価」
 聖マリアンナ医科大学東横病院
 渡邊紗都 理学療法士
- 13:00～14:30 「心疾患における運動処方と運動療法」
 聖マリアンナ医科大学病院
 武市尚也 理学療法士
- 14:40～16:10 「介入時のリスク管理・フィジカルアセスメント」
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
 笠原西介 理学療法士
- 16:20～18:30 「心疾患予防と退院後管理」
 聖マリアンナ医科大学東横病院
 渡邊紗都 理学療法士

7月5日(日)

- 9:00～ 9:45 「ケーススタディ①(CABG)」
 岩手県立中央病院
 高橋清勝 理学療法士
- 9:45～10:30 「ケーススタディ②(虚血)」
 聖マリアンナ医科大学東横病院
 渡邊紗都 理学療法士
- 10:40～11:25 「ケーススタディ③(内科治療)」
 岩手県立中央病院
 鈴木さやか 理学療法士
- 11:25～12:10 「ケーススタディ④(弁置換)」
 聖マリアンナ医科大学病院
 武市尚也 理学療法士
- 13:00～13:45 「ケーススタディ⑤(大血管)」
 岩手県立中央病院
 田中結貴 理学療法士
- 13:45～14:30 「ケーススタディ⑥(重複障害)」
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
 笠原西介 理学療法士
- 14:40～16:10 「心臓リハビリテーションチームの管理・運営」
 聖マリアンナ医科大学病院
 武市尚也 理学療法士
 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
 笠原西介 理学療法士
- 16:20～18:30 「修了試験」
 一般社団法人岩手県理学療法士会

4, 受講・受験条件

- 受講条件 ①日本理学療法士協会会員の場合は、新人教育プログラムを修了し、心大血管疾患リハビリテーション等に関わる勤務経験が2年以上であること
- ②日本理学療法士協会会員外の場合は、心大血管疾患リハビリテーション等に関わる勤務経験が5年以上であること
- ③申込期間で受講希望者が定員を超えた場合は、各施設受講者が2名以内であること、日本理学療法士協会会員であること、日本心血管理学療法学会に登録していること、年内に施設基準を取得予定であること、を優先順位とする
- ④申込み期間以降、定員に満たない場合には6月22日（月）まで申込み〆切を延長し先着順に受講を決定する

受験条件 本研修会の開催プログラムすべてを受講した理学療法士

5, 申し込み方法

上記受講条件をご確認の上、当会ホームページ研修会申込みフォームに従ってお申し込み下さい。

<http://www.iwate-pt.com/kouenkai/kouenkai.php?kouenid=6>

なお、備考欄へは必ず①所属施設名と上記の受講条件にある②日本理学療法士協会入会状況（会員番号）、③新人教育プログラム終了、④心大血管疾患リハビリテーション等の勤務経験年数、⑤日本心血管理学療法学会登録、⑥心大血管リハビリテーション料開設予定の有無を記入下さい。

受講可否の確認後、受講料の振り込み指定をしますので、フォームの注記に関わらず**必ず e-mail の入力をお願いします。**

6, 受講の決定

受講決定後は「受講決定通知」を送付致しますので、通知記載要項にそって、指定金融機関に受講・受験料をお振り込み下さい。

7, その他

- 1) 本研修会を受講・受験した理学療法士には、主催者より「心大血管疾患リハビリテーションの経験を有する理学療法士」に必要な研修会修了の証として「認定証」を発行します。
- 2) 本研修会は「心大血管リハビリテーションの経験を有する理学療法士」の経験に必要な研修会として開催していますが、施設基準の取得を保証するものではありません。
- 3) 本研修会を受講するにあたっては、事前に関係するガイドライン等の学習をして下さい。
- 4) 心大血管疾患等に関わるガイドライン改定などにより研修項目や内容が変わることが予測されますので、5年ごとの修了更新（再受講）をして下さい。